学校番号	１０８

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「音楽Ⅱ　Tutti＋」　（教育出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、音楽Ⅰで学んだ歌唱・器楽・創作・鑑賞の４つの分野の学習をさらに深め、個性豊かな音楽表現や広い視野での音楽との関わり方を身に付けてもらいます。またそれぞれの内容について、演奏上の工夫や作品の意図・構造などを個人・グループで協働して考え、発表してもらう機会も継続して設けます。より一層積極的・協力的に参加してください。
・授業で配布する楽譜やワークシート等を保管するため、ファイルを用意し、毎時間忘れず持参してください。演奏上の発想や注意点、ワークシートの課題成果等は紛失すると取り戻すことができません。
・高校での授業を終えても、社会から音楽がなくなることはありません。生涯を通じて音楽に親しみ楽しめるよう、技能や思考、音楽的な見方・考え方を身に付けてください。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次の通り育成することをめざす。

（１）　曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。

（２）　個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。

（３）　主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。知識 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。技能	音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽表現を創意工夫したり音楽のよさや美しさを味わって聴いたりしている。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	オリエンテーション ―クラスの歌声を響かせよう―	【歌唱】 Smile Pretender Tomorrow アヴェ・マリア	a:【知】様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性について理解している。 【技】創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な,他者との調和を意識して歌う技能を身に付け,歌唱で表している。 b:音色，リズム，旋律，テクスチュアを知覚し,それらの働きを感受しながら,知覚したことと感受したこととの関わりについて考え,個性豊かに歌唱表現を創意工夫している。 c:歌詞の内容や作詞者・作曲者のメッセージを考えながら独唱・二部合唱で歌うことに関心をもち，主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 演奏の聴取	ワークシート 演奏の聴取	観察 ワークシート
	日本歌曲を歌おう	【器楽】 Review 四季の歌　さくらさくら/我は海の子/里の秋/たき火 からたちの花	a:【知】曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。 【技】創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な曲にふさわしい発声,身体の使い方などの技能を身に付け，歌唱で表している。 b:音色，リズム，速度，旋律，強弱，構成を知覚し,それらの働きを感受しながら,知覚したことと感受したこととの関わりについて考え,個性豊かに歌唱表現を創意工夫している。 c:日本語の抑揚や間，語感，歌詞が旋律の流れやフレーズにどのように表され,曲想を生み出しているかに関心をもち，主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 演奏の聴取	ワークシート 演奏の聴取	観察 ワークシート

	日本の音風景を感じ取ろう	【鑑賞】 日本の音風景～四季の音楽～ 春の海/春庭歌ほか	a:【知】曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりや,我が国の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深めている。 b:音色，リズム，速度，旋律，テクスチュア，強弱，構成を知覚し，それらの働きを感受しながら,知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに,曲や演奏に対する評価とその根拠,音楽表現の共通性や固有性について考え,音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:四季の自然から美しさを感じ取る日本人の美意識や音の感性,我が国の伝統音楽の特徴について理解を深めることに関心をもち，主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート 発表	観察 ワークシート
	音階や音素材の特徴を手掛かりに音楽をつくろう	【創作】 音のスケッチ① 音楽の要素を探ろう 音のスケッチ③ 音素材の特徴を生かして音楽をつくろう 音のスケッチ④ 音階から音楽をつくろう	a:【知】音素材，音階の特徴について，表したいイメージと関わらせて理解を深めている。 【技】創意工夫を生かした創作表現をするために必要な，反復，変化，対照などの手法を活用して音楽をつくる技能や,旋律をつくったりつくった旋律に副次的な旋律や和音などを付けたりする技能を身に付け,創作で表している。 b:音色，リズム，速度，旋律，テクスチュア，強弱，構成を知覚し，それらの働きを感受しながら,知覚したことと感受したこととの関わりについて考え,個性豊かに創作表現を創意工夫している。 c:世界や日本の様々な音階の特徴や音素材の特徴を表したいイメージと関わらせて理解し,個性豊かに創作表現を工夫することに関心をもち,主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 作品	ワークシート 作品 発表	観察 発表 ワークシート

2	アンサンブルを楽しもう	【器楽】三線 [リコーダー] Down by the sally gardens 風の谷のナウシカ～エンディング～ [ギター] Cavatina Can't help falling in love [共通] The raiders march	a:【知】曲想と音楽の構造との関わり，曲想と楽器の音色や奏法との関わり及びそれらの関わりによって生み出される表現上の効果，様々な表現形態による器楽表現の固有性や多様性について理解している。 【技】創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な，曲にふさわしい奏法や身体の使い方などの技能，他者との調和を意識して演奏する技能，表現形態の特徴や表現上の効果を生かして演奏する技能を身に付け，器楽で表している。 b:音色，リズム，速度，旋律，テクスチュア，強弱，形式，構成を知覚し，それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，個性豊かに器楽表現を創意工夫している。 c:リコーダーまたはギターのどちらかを選択し，奏法を身に付け高めることや，音楽の嗜好や技能の習熟度に応じた教材を選択し，個性豊かに器楽表現を創意工夫しながらアンサンブル活動をすることに関心をもち，主体的･協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 演奏の聴取	ワークシート 演奏の聴取	観察 ワークシート
	吹奏楽・オーケストラの魅力を味わおう	【鑑賞】 オリエント急行 ペール･ギュント第１組曲 op.46 交響詩「ローマの松」	a:【知】曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり，音楽の特徴と他の芸術との関わりについて理解を深めている。 b:音色，リズム，速度，旋律，テクスチュア，強弱，形式，構成を知覚し，それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠及び音楽表現の共通性や固有性について考え，音楽のよさや美しさを深く味わって聴いている。	ワークート	ワークシート	

			c:情景描写の音楽や劇音楽，交響詩等の楽曲を，吹奏楽とオーケストラの壮大な響きとともに味わうことに関心をもち，主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。			観察 ワーク シート
	混声合唱を美しく響かせよう	【歌唱】 あなたはどこに たからもの 大きな古時計 Moon river	a:【知】曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果，様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性について理解している。 【技】創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な，他者との調和を意識して歌う技能，表現形態の特徴や表現上の効果を生かして歌う技能を身に付け，歌唱で表している。 b:音色，速度，旋律，テクスチュア，強弱を知覚し，それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，個性豊かに歌唱表現を創意工夫している。 c:他者との調和を意識して歌うことや，曲想が作品の作られた背景や作曲者の思いによってもたらされていることを理解しながら個性豊かに歌唱表現を創意工夫することに関心をもち，主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	ワーク シート 演奏の 聴取	ワーク シート 演奏の 聴取	観察 ワーク シート
3	世界の様々な音楽の魅力―世界の声の音楽―	【鑑賞】 ジョージアの男声合唱 ドゥルパド 草原情歌 ソルヴェイグの歌 母が教えた歌 平曲「那須与一」 こきりこ節	a:【知】】曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり，音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わり，郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解している。 b:音色，リズム，速度，旋律，強弱，構成を知覚し，それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，自分や社会にとっての音楽の意味や価値，音楽表現の共通性や固有性について考え，音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。	ワーク シート	ワーク シート	

			c:世界の諸民族の様々な声の音楽から音楽表現の多様性を捉えることや，諸民族の声の音楽と日本の声の音楽の比較を通して音楽表現や音楽文化の固有性，共通性を考えることに関心をもち，主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。			観察 ワーク シート
	コンサートを開こう	【歌唱】【器楽】 音楽Ⅰ・Ⅱで取り扱った歌唱・器楽教材 各々の創作作品	a:【知】音楽Ⅱの１年間の学習における表現や鑑賞の知識に関する諸事項について理解している。 【技】音楽Ⅱの１年間の学習における技能に関する諸事項を身に付け，歌唱や器楽，創作で表している。 b:音色，リズム，速度，旋律，テクスチュア，強弱，形式，構成などを知覚し，それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，個性豊かに歌唱や器楽表現を創意工夫している。 c:１年間の音楽学習のまとめとしてコンサートを企画実施することに関心をもち，主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。	ワーク シート 演奏の 聴取	ワーク シート 発表 演奏の 聴取	観察 発表 ワーク シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度